

台湾日本と 岩手ゆかりの 建築物巡りの旅

台中・台南・高雄・台北 5日間

台中旧駅舎

台湾博物館

総統府

2026.5/12(四)▶16(土) 4泊5日

料金：大人おひとり様 298,000円 (2名様ツイン料金)

※1名様1室をご希望の場合は53,000円の追加料金がかかります。

※空港税、空港保険料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ21,790円を含みます。

※残存有効期間が滞在予定日数以上あるパスポートが必要です。余裕のある日数のあるものをおすすめいたします。

台湾建築物のみどころ

※ 台中公園 ※

日本統治時代に作られた台中で最も歴史のある公園。縦貫鉄道の全線開通を記念して1908年に建てられた欧風建築の湖心亭は、台中市の象徴として1999年市定旧跡に指定。

※ 文化財林百貨 ※

1932年台南の銀座といわれた末広町に建てられたこのビルは、タイル貼りで円や直線多用した幾何学的なデザインで、統治最先端のアル・デコ様式。台南市が文化財(古蹟)に指定。

※ 総統府 ※

総統府の庁舎として使われ、主権を回復した1946年に再建。蒋介石元総統の遷居を祝して、「介寿館」と改名。中央政府による台湾遷都後は総統府とされ現在に至る。1998年には国宝級古蹟に指定。

※ 台中旧駅舎 ※

東京駅舎や岩手銀行を手がけた辰野金吾の流れを汲む「辰野式」スタイルとして歴史的価値が高まり、1995年政府により国定古蹟に指定、2005年に建設当時の姿に修復復元された。

※ 橋頭製糖工場 ※

100年以上の歴史をもつ台湾初の現代化された機械式製糖工場。園内にはバロック風コロニアル様式建築が保存されており、赤レンガの給水塔や観音菩薩の銅像など、19の古蹟がある。

※ 台北賓館 ※

総督官邸として外国からの賓客の接待の場所として用いられてきた。大型の国宴や党政会議が催されたりした。1998年に内政武により国定古蹟に指定される。

※ 宮原眼科 ※

1927年日本人眼科医宮原武熊医学博士が建設。終戦とともにパイナップルケーキで有名な「日出」グループが買取り、レトロな歴史的建造物を利用したスイーツのお店として有名。

※ 北投温泉博物館 ※

1913年築。静岡県伊豆山温泉を模して造られた英国チューダー様式の建築。赤レンガと黒瓦が緑陰に映える1階のローマ式浴場には、ステンドグラスの窓から差し込む光が異国情緒を投影します。

※ 監察院 ※

統治時代、北台湾を管轄する最高行政機関だった台北州庁の庁舎。政府機関への勅告や国際人権文書の遵守、政府機関の視察など人権保障業務を担当している。

※ 旧台南県知事官邸 ※

1900年日本の皇族が外出する際の「御泊所」として建てられた旧台南県知事邸は「時鐘楼」(時計台)と呼ばれ、1923年には裕仁皇太子(後の昭和天皇)が台南を訪れた際も宿泊した。

※ 旧北投鉄道駅 ※

1916年、負傷兵の輸送を目的に開業した台鉄新北投線の駅。統治時代の貴重な木造建築物であることから解体を免れ、この場所にて補完・展示されている。

※ 台湾博物館 ※

1908年に設置された台湾で最も歴史のある博物館。「児玉総督府および後藤民政長官記念博物館」の名称で、現在の場所に1915年落成。台湾の公共建築物を代表する傑作のひとつ。

※ 国立台湾文学館 ※

1916年台南州庁として建設され、戦後も台南市庁舎として使われ2003年には台湾初の国家レベルの文学博物館としてオープン。歴史を持つ建物の成り立ち、秘密も知ることができます。

※ 地熱谷 ※

北投温泉の源の一つ、統治時代台湾八勝十二景の一つにも選ばれ、世界に数千種類ある鉱石の中で唯一台湾の地名が付けられた鉱石で、台湾の北投と日本の玉川温泉にだけ存在します。

※ 台北圓山大飯店 ※

1952年の創業以来、圓山の中腹に高く聳える、赤い柱と金の瓦の威風堂々たる優雅な外観や、湧き出される豪華絢爛でクラシカルな雰囲気の人々を魅了し続け、中国文化の真髄を伝えるシンボルです。

旅行企画・実施



みちのりトラベル東北

観光庁長官登録旅行業 第2012号 (一社) 全国旅行業協会正会員 総合旅行業取扱管理者: 伊藤俊平・中井秀則

TEL 019-641-8811

● 岩手県盛岡市厨川1-17-18
● 営業時間/月～金 9:00～17:30
● 定休日/土・日・祝日

詳細は裏面をご確認ください

www.travel-link.jp